

第2部 行動計画

59の実行施策と
35の必要施策

第1章 行動計画とは

第2章 具体的施策(一覧)

第3章 具体的施策(詳細)

第1章

行動計画とは

1 行動計画について

「行動計画」とは、情報化ビジョンを実現するために今後取組が必要と考えられる具体的な施策です。

「情報化の基本方針」では、その施策を行うことによって、計画期間内に進展が期待できる、又は状態の変化があるものについて「今後4年間で実際に取り組む施策」として掲載しました。

この考えに基づく掲載、非掲載の判断のポイントは次の3点です。

- 1 新規事業や新システムの構築など、新しく取組を始めるもの
- 2 継続した取組であっても、研修などのように施策の実施により対象が累積として増加していくもの
- 3 既存システムの改修や再構築など、機能や構成に大きな変化が見られるもの（軽微な改修や機器更新は除く）

このため、現在横浜市ですでに運用を開始しているシステムや実施している取組であっても、上記にあてはまらない場合は掲載していません。

「具体的施策」は

それぞれが個別目標の達成、そして「4つの柱」で表される各分野の「目標とする状態」の実現を目指しているため、「4つの柱」それぞれに対して、柱に関連する「具体的施策」を設定しています。

第2章 具体的施策（一覧）では

「4つの柱」それぞれについて、関連する「具体的施策」を一覧で掲載してあります。

また、関連する柱が複数ある「具体的施策」については、もっとも強く関連する柱に掲載するとともに、それ以外の関連する柱には（再掲）と表示をした上で掲載してあります。

第3章 具体的施策（詳細）では

第2章で一覧として掲載した各施策について、施策の具体的な取組内容や所管部署、関連する柱、年度ごとの事業の状態を掲載しています。また、こちらでは再掲の施策は掲載していません。

2 行動計画に記載する具体的施策の分類

「具体的施策」は、どれも情報化ビジョンを実現するために今後必要と考えられる施策ですが、取組により次の2つに分類しています。

(1) 今後4年間で実際に取り組む施策 59の実行施策

「情報化の基本方針」（計画期間平成22～25年度）は、「電子市役所推進計画」（同平成18～22年度）と平成22年度の1年間、期間が重複するため、「電子市役所推進計画」に掲載されている施策は基本的に「情報化の基本方針」に掲載します。

また、「電子市役所推進計画」に掲載されていない、全く新たな施策や新たに「地域情報化」も対象範囲に含むことになったこと等により掲載対象となった施策があります。

これらは、平成22～25年度の今後4年間で実際に取り組んでいく施策であり、4年間の総経費は約200億円を見込んでいます。また、計画策定時の取組の具体的な内容や所管部署、計画期間の各年度で各施策がおおよそどのような状態であるかといった「事業の状態」が示されています。

各施策の実施については、厳しい財政状況など様々な要素により状況が変化することが考えられるため、毎年度状況を確認し、事業の状態について把握します。

(2) 現時点で具体化されていないが、今後取組が必要と考えられる施策 35の必要施策

今後4年間で取り組む施策以外にも、現時点で具体化してはいないものの、今後情報化ビジョン実現のために必要と考えられる施策を掲載しています。

この施策については、所管部署と「事業の状態」は示されていません。

また、これらの施策については横浜市のみが担い手となるわけではなく、他の担い手によって実現されることも考えられます。

3 事業の状態

今後4年間で取り組む施策について、「システム開発を主体とした取組」「その他の取組」の2つに大きく分類しました。各施策については、この分類を行った後に、次のとおり「事業の状態」を記載しました。

(1) 「システム開発を主体とした取組」の表現

「システム開発を主体とした取組」の表現については、次の4段階を基本とし、それぞれの施策の状況によって表現を決定しました。

- 1 企画・検討 事業の実施について検討している状態、又は事業の実施自体は決まっているが、基本的な構想や内容の検討や、基本的な計画の検討などを行っている状態。
- 2 開発・構築 基本計画を受けた設計や実際にシステムに利用するソフトウェアの開発、システム自体の構築を行っている状態。構築の発注に関わる仕様書作成、各種の設計、テストなどの各段階を含みます。新規のシステムであるか否かを問わず、現在のシステムの大規模な改修なども含みます。
- 3 運用 構築されたシステムが全体として稼働している状態。
- 4 運用・拡大 システムを運用しており、なおかつ対象や適用範囲、取り扱いの手続きなどを増やしている状態。

(2) 「その他の取組」の表現

「その他の取組」の表現については、次の2段階を基本とし、それぞれの施策の状況によって表現を決定しました。

- 1 企画・検討** 事業の実施について検討している状態、又は事業の実施自体は決まっているが、基本的な構想や内容の検討、基本的な計画の検討などを行っている状態。
- 2 推進** 取組を推進している状態。その取組の実施により、累積的にその効果が拡大していくような事業(教育、研修など)や、ある制度の実施を続けている場合などを対象とします。

(3) 前年度の実施結果によって当該年度の状況が決定する場合の表現

「※」 前年度に「企画・検討」した結果、当該年度もさらに「企画・検討」することになった、もしくは「開発・構築」することになったなど、前年度の実施結果によって当該年度の実施内容が決定する場合。

(4) 当該年度にその具体的取組において何も行われていない場合の表現

「-」 計画年度内にその事業について何も取組が行われていない、もしくは終了し継続的な取組を行っていない状態の場合、この表現を使います。

また、施策によっては、年度内にシステムの「企画・検討」から「開発・構築」さらに「運用」に至るというような事業や、「運用」を行いながら「開発・構築」を行うなどといった事業も考えられます。こういった場合は、当該年度に複数の「事業の状態」を記載し、当該施策の状況について、できるだけわかりやすく表現できるように工夫しました。

図2-1-1 ■第3章 具体的施策例(詳細)における具体的施策の掲載例

施策名	情報共有基盤システムの整備・運用		所管局	総務局
取組内容	ハードウェア、ソフトウェア、データなどの情報資産を統合し、庁内で共有する情報共有基盤システムを整備し、情報システムの最適化を推進します。 また、システム運用後にはシステム導入効果について検証を実施します。			
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境
		◎		○
事業の状態	22年度	23年度	24年度	25年度
	開発・構築	開発・構築 運用	運用	運用

事業の状態

第2章 具体的施策 一覧

1 安全で安心できる豊かな市民生活

今後4年間で実際に取り組む施策(実行施策)

施策名	事業の状態			
	22年度	23年度	24年度	25年度
01 消防通信指令システムの更新及び機能強化	運用	開発・構築 運用	開発・構築 運用	開発・構築 運用
02 福祉保健システムの構築	開発・構築	開発・構築 運用	運用	運用
03 インターネットによる都市計画情報の提供	開発・構築 運用	運用	企画・検討 運用	企画・検討 運用
04 地域ICT*講習会等の実施	推進	推進	推進	推進
05 図書館におけるICT*利活用の推進	推進	推進	推進	推進
06 効率的・効果的な電子申請・届出サービスの実現	開発・構築 運用・拡大	運用・拡大	運用・拡大	運用・拡大
07 eLTAX*導入に伴う電子納付手続の拡充	企画・検討	企画・検討	開発・構築	運用
08 電子収納サービス(ペイジー*等)の導入検討	企画・検討	企画・検討	開発・構築	運用
09 「横浜市人権施策基本指針」の見直し	企画・検討	企画・検討 推進	推進	推進
10 母子保健システムの構築	開発・構築	開発・構築	開発・構築 運用	運用
11 障害者福祉システムの構築	開発・構築	開発・構築 運用	運用	運用
12 生活保護システムの再構築	企画・検討	開発・構築	開発・構築	開発・構築 運用
13 国民健康保険レセプトの電子化	開発・構築	運用	運用	運用
14 障害者IT講習事業	推進	推進	推進	推進
15 ICT*等の活用による救急医療情報基盤の整備	-	企画・検討	開発・構築 運用	開発・構築 運用
16 設備司令システムの更新	企画・検討	企画・検討	開発・構築	開発・構築
17 教育情報ネットワーク事業の推進	運用	運用	運用	開発・構築 運用
18 情報教育研修・研究事業(ICT*活用指導力向上研修)の推進	推進	推進	推進	推進
19 情報教育の充実	推進	推進	推進	推進
20 校務システムの導入	企画・検討	開発・構築	運用	運用
21 次期図書館情報システムの導入	企画・検討 開発・構築 運用	開発・構築 運用	開発・構築 運用	運用
27 (再掲) 情報セキュリティ対策の強化・充実	推進	企画・検討 推進	企画・検討 推進	推進
28 (再掲) 情報セキュリティ監査*体制の整備	推進	推進	企画・検討 推進	推進
31 (再掲) 市民協働のまちづくり支援・政策支援ツールとしてのGIS*の活用推進	企画・検討 運用	企画・検討 運用	運用・拡大	運用・拡大
37 (再掲) 基幹情報システム*の業務継続計画の策定	企画・検討	推進	推進	推進
39 (再掲) 満足度の高いシステム化の推進	企画・検討	推進	推進	推進
43 (再掲) 建築行政総合データベースシステム(仮称)の構築	企画・検討	企画・検討	開発・構築	運用
45 (再掲) 次世代消防情報支援システム(仮称)の構築	企画・検討	企画・検討	開発・構築	開発・構築 運用
47 (再掲) 水道局ICT*基盤の再構築	開発・構築 運用	開発・構築 運用	開発・構築 運用	開発・構築 運用
52 (再掲) インターネットによる適時・的確な情報提供の実現	運用・拡大	運用	運用	運用

現時点で具体化されていないが、今後取組が必要と考えられる施策(必要施策)

施策名	施策名
ICT*活用時の安全安心を守る仕組みの充実	電磁的記録全般に関する取り扱いに関する検討と対応
ICT*を活用した新たな形の医療の推進	市民のICT*活用支援
安全安心にICT*を活用するための研修の充実	生涯学習へのICT*の活用
子どもや高齢者の見守りへのICT*活用	情報バリアフリー*への対応
健康分野へのICT*活用	高齢者へのICT*講習
ソーシャルメディア*等への対応	ワンストップサービス*等の検討
電子書籍*等への対応	市民に関する認証やIDの利活用の検討
効果的な地域ニーズ・市民ニーズのICT*施策反映方法の検討	電子投票*への対応
地デジを活用した情報提供等の充実	

ICT
eLTAX
ペイジー
基幹情報システム
GIS
情報セキュリティ
監査
ソーシャルメディア
電子書籍
情報バリアフリー
ワンストップ
サービス
電子投票

第1章 行動計画とは
第2章 具体的施策(一覧)
第3章 具体的施策例(詳細)
第4章 具体的施策例(概要)
第1章 行動計画とは
第2章 具体的施策(一覧)
第3章 具体的施策例(詳細)
用語解説

▶用語解説へ

▶用語解説へ

2 コスト縮減と信頼され効率的な行政運営

今後4年間で実際に取り組む施策(実行施策)

施策名	事業の状態			
	22年度	23年度	24年度	25年度
22 ICTガバナンス*強化の検討	—	企画・検討	※	※
23 ICT*に関する人材の育成	企画・検討	推進	推進	推進
24 ハードウェア・ソフトウェア資産管理体制の構築	企画・検討	開発・構築	運用・拡大	運用・拡大
25 情報共有基盤システムの整備・運用	開発・構築	開発・構築 運用	運用	運用
26 ICT*予算の総合調整・情報システム調達適正化の継続	推進	推進	推進	推進
27 情報セキュリティ対策の強化・充実	推進	企画・検討 推進	企画・検討 推進	推進
28 情報セキュリティ監査*体制の整備	推進	推進	企画・検討 推進	推進
29 基幹情報システム*への最新技術活用検討	企画・検討	企画・検討	※	※
30 電子入札システム	運用	企画・検討 運用	企画・検討 運用	企画・検討 運用
31 市民協働のまちづくり支援・政策支援ツールとしてのGIS*の活用推進	企画・検討 運用	企画・検討 運用	運用・拡大	運用・拡大
32 土地建物管理システム(公有財産台帳システム)の拡充	企画・検討	開発・構築	運用	運用
33 庶務事務集中化・外部委託化	企画・検討 運用	企画・検討 運用	企画・検討 運用	企画・検討 運用
34 人事給与システム	企画・検討	企画・検討	開発・構築	開発・構築
35 eラーニング*システムの拡充	企画・検討 運用	開発・構築 運用	運用	運用
36 組織的に継続して人材育成を行うシステムの構築	企画・検討 開発・構築	開発・構築 運用	運用	運用
37 基幹情報システム*の業務継続計画の策定	企画・検討	推進	推進	推進
38 情報技術研修の充実	推進	推進	推進	推進
39 満足度の高いシステム化の推進	企画・検討	推進	推進	推進
40 グループウェア*の統合	企画・検討	企画・検討	※	※
41 行政情報通信基盤(YCAN*)の更新	企画・検討 運用	企画・検討 運用	運用	運用
42 地籍調査成果管理システム(仮称)の構築	開発・構築	開発・構築	運用	運用
43 建築行政総合データベースシステム(仮称)の構築	企画・検討	企画・検討	開発・構築	運用
44 ICT*による公共事業の効率化	運用	企画・検討 運用	企画・検討 運用	企画・検討 運用
45 次世代消防情報支援システム(仮称)の構築	企画・検討	企画・検討	開発・構築	開発・構築 運用
46 水道局庶務事務システムの導入	企画・検討	企画・検討	※	※
47 水道局ICT*基盤の再構築	開発・構築 運用	開発・構築 運用	開発・構築 運用	開発・構築 運用
48 地下鉄後方業務支援システム	開発・構築 運用	運用	運用	運用
49 交通局人給システムとバス運行改善システムの連携	開発・構築 運用	開発・構築 運用	運用	運用
50 学校給食費管理システム(仮称)の開発・運用	企画・検討 開発・構築	開発・構築	運用	運用
01 (再掲)消防通信指令システムの更新及び機能強化	運用	開発・構築 運用	開発・構築 運用	開発・構築 運用
02 (再掲)福祉保健システムの構築	開発・構築	開発・構築 運用	運用	運用
03 (再掲)インターネットによる都市計画情報の提供	開発・構築 運用	運用	企画・検討 運用	企画・検討 運用
06 (再掲)効率的・効果的な電子申請・届出サービスの実現	開発・構築 運用・拡大	運用・拡大	運用・拡大	運用・拡大
08 (再掲)電子収納サービス(ペイジー*等)の導入検討	企画・検討	企画・検討	開発・構築	運用
10 (再掲)母子保健システムの構築	開発・構築	開発・構築	開発・構築 運用	運用
11 (再掲)障害者福祉システムの構築	開発・構築	開発・構築 運用	開発・構築 運用	運用
12 (再掲)生活保護システムの再構築	企画・検討	開発・構築	開発・構築	開発・構築 運用
13 (再掲)国民健康保険レセプトの電子化	開発・構築	運用	運用	運用
15 (再掲)ICT*等の活用による救急医療情報基盤の整備	—	企画・検討	開発・構築 運用	開発・構築 運用
16 (再掲)設備司令システムの更新	企画・検討	企画・検討	開発・構築	開発・構築
17 (再掲)教育情報ネットワーク事業の推進	運用	運用	運用	開発・構築 運用
18 (再掲)情報教育研修・研究事業(ICT*活用指導力向上研修)の推進	推進	推進	推進	推進
20 (再掲)校務システムの導入	企画・検討	開発・構築	運用	運用
21 (再掲)次期図書館情報システムの導入	企画・検討 開発・構築 運用	開発・構築 運用	開発・構築 運用	運用

現時点で具体化されていないが、今後取組が必要と考えられる施策(必要施策)

施策名	施策名
ICT*に関する支援体制の強化	庁内で作成した資産の共有
システム監査*の充実	新技術の活用による全体最適化の推進
オープンソースの検討	庁内ネットワークの整理
システムアセスメント*の確立	共同開発、共同利用の推進

3 活力ある都市横浜

今後4年間で実際に取り組む施策(実行施策)

施策名	事業の状態			
	22年度	23年度	24年度	25年度
51 地域へのICT*利活用の促進	—	企画・検討	推進	推進
52 インターネットによる適時・的確な情報提供の実現	運用・拡大	運用	運用	運用
53 企業誘致促進事業	推進	推進	推進	推進
54 IT産業集積推進事業	推進	推進	推進	推進
55 次期「横浜港湾湾情報システム」の構築	企画・検討	企画・検討	開発・構築	運用
03 (再掲)インターネットによる都市計画情報の提供	開発・構築 運用	運用	企画・検討 運用	企画・検討 運用
16 (再掲)設備司令システムの更新	企画・検討	企画・検討	開発・構築	開発・構築
21 (再掲)次期図書館情報システムの導入	企画・検討 開発・構築 運用	開発・構築 運用	開発・構築 運用	運用
30 (再掲)電子入札システム	運用	企画・検討 運用	企画・検討 運用	企画・検討 運用
31 (再掲)市民協働のまちづくり支援・政策支援ツールとしてのGIS*の活用推進	企画・検討 運用	企画・検討 運用	運用・拡大	運用・拡大
42 (再掲)地籍調査成果管理システム(仮称)の構築	開発・構築	開発・構築	運用	運用
43 (再掲)建築行政総合データベースシステム(仮称)の構築	企画・検討	企画・検討	開発・構築	運用
44 (再掲)ICT*による公共事業の効率化	運用	企画・検討 運用	企画・検討 運用	企画・検討 運用
48 (再掲)地下鉄後方業務支援システム	開発・構築 運用	運用	運用	運用
49 (再掲)交通局人給システムとバス運行改善システムの連携	開発・構築 運用	開発・構築 運用	運用	運用
56 (再掲)横浜スマートシティプロジェクト(YSCP)	開発・構築	開発・構築 運用	開発・構築 運用	開発・構築 運用

現時点で具体化されていないが、今後取組が必要と考えられる施策(必要施策)

施策名
ICT*協働の仕組みづくり
ICT*を活用した商店街の振興
都市プロモーションへのICT*活用の充実
知的財産保護、活用の支援
テレワーク*などへの対応



4 地球にやさしい環境

今後4年間で実際に取り組む施策(実行施策)

施策名	事業の状態			
	22年度	23年度	24年度	25年度
56 横浜スマートシティプロジェクト(YSCP)	開発・構築	開発・構築 運用	開発・構築 運用	開発・構築 運用
57 ICT*の活用による環境負荷の低減	推進	推進	推進	推進
58 ICT*機器の消費電力の削減	推進	推進	推進	推進
59 ICT*機器の廃棄時の環境負荷低減	企画・検討 推進	推進	推進	推進
01 (再掲)消防通信指令システムの更新及び機能強化	運用	開発・構築 運用	開発・構築 運用	開発・構築 運用
02 (再掲)福祉保健システムの構築	開発・構築	開発・構築 運用	運用	運用
03 (再掲)インターネットによる都市計画情報の提供	開発・構築 運用	運用	企画・検討 運用	企画・検討 運用
06 (再掲)効率的・効果的な電子申請・届出サービスの実現	開発・構築 運用・拡大	運用・拡大	運用・拡大	運用・拡大
07 (再掲)eLTAX*導入に伴う電子納付手続の拡充	企画・検討	企画・検討	開発・構築	運用
08 (再掲)電子収納サービス(ペイジー*等)の導入検討	企画・検討	企画・検討	開発・構築	運用
10 (再掲)母子保健システムの構築	開発・構築	開発・構築	開発・構築 運用	運用
11 (再掲)障害者福祉システムの構築	開発・構築	開発・構築 運用	運用	運用
12 (再掲)生活保護システムの再構築	企画・検討	開発・構築	開発・構築	開発・構築 運用
13 (再掲)国民健康保険レセプトの電子化	開発・構築	運用	運用	運用
15 (再掲)ICT*等の活用による救急医療情報基盤の整備	—	企画・検討	開発・構築 運用	開発・構築 運用
16 (再掲)設備司令システムの更新	企画・検討	企画・検討	開発・構築	開発・構築
17 (再掲)教育情報ネットワーク事業の推進	運用	運用	運用	開発・構築 運用
20 (再掲)校務システムの導入	企画・検討	開発・構築	運用	運用
21 (再掲)次期図書館情報システムの導入	企画・検討 開発・構築 運用	開発・構築 運用	開発・構築 運用	運用
24 (再掲)ハードウェア・ソフトウェア資産管理体制の構築	企画・検討	開発・構築	運用・拡大	運用・拡大
25 (再掲)情報共有基盤システムの整備・運用	開発・構築	開発・構築 運用	運用	運用
31 (再掲)市民協働のまちづくり支援・政策支援ツールとしてのGIS*の活用推進	企画・検討 運用	企画・検討 運用	運用・拡大	運用・拡大
32 (再掲)土地建物管理システム(公有財産台帳システム)の拡充	企画・検討	開発・構築	運用	運用
33 (再掲)庶務事務集中化・外部委託化	企画・検討 運用	企画・検討 運用	企画・検討 運用	企画・検討 運用
34 (再掲)人事給与システム	企画・検討	企画・検討	開発・構築	開発・構築
35 (再掲)eラーニング*システムの拡充	企画・検討 運用	開発・構築 運用	運用	運用
36 (再掲)組織的に継続して人材育成を行うシステムの構築	企画・検討 開発・構築	開発・構築 運用	運用	運用
40 (再掲)グループウェア*の統合	企画・検討	企画・検討	※	※
41 (再掲)行政情報通信基盤(YCAN*)の更新	企画・検討 運用	企画・検討 運用	運用	運用
42 (再掲)地籍調査成果管理システム(仮称)の構築	開発・構築	開発・構築	運用	運用
43 (再掲)建築行政総合データベースシステム(仮称)の構築	企画・検討	開発・構築	開発・構築	運用
44 (再掲)ICT*による公共事業の効率化	運用	企画・検討 運用	企画・検討 運用	企画・検討 運用
45 (再掲)次世代消防情報支援システム(仮称)の構築	企画・検討	企画・検討	開発・構築	開発・構築 運用
46 (再掲)水道局庶務事務システムの導入	企画・検討	企画・検討	※	※
47 (再掲)水道局ICT*基盤の再構築	開発・構築 運用	開発・構築 運用	開発・構築 運用	開発・構築 運用
48 (再掲)地下鉄後方業務支援システム	開発・構築 運用	運用	運用	運用
49 (再掲)交通局人給システムとバス運行改善システムの連携	開発・構築 運用	開発・構築 運用	運用	運用
50 (再掲)学校給食費管理システム(仮称)の開発・運用	企画・検討 開発・構築	開発・構築	運用	運用
52 (再掲)インターネットによる適時・的確な情報提供の実現	運用・拡大	運用	運用	運用
55 (再掲)次期「横浜港湾情報システム」の構築	企画・検討	企画・検討	開発・構築	運用

現時点で具体化されていないが、今後取組が必要と考えられる施策(必要施策)

施策名	施策名	施策名
ITS*を活用した自動車交通システム(仮称)の構築	ICT*を活用した環境行動の普及啓発	情報機器の効率化
ICT*関連施設のグリーン化の促進	電子文書活用環境の推進	

第3章 具体的施策

詳細

※4つの柱は、最も関連する柱に◎、それ以外の関連する柱に○と記載してあります。

1 安全で安心できる豊かな市民生活

今後4年間で実際に取り組む施策

施策名	01 消防通信指令システムの更新及び機能強化			所管局	消防局
取組内容	119番通報の受付から災害種別に応じた出動指令までを自動化する指令システム、消防無線及び周辺システムを構成する老朽化した機器を更新するとともに、システム改修を行い機能を強化します。				
4つの柱	安心市民 ◎	行政運営 ○	活力都市	地球環境 ○	
事業の状態	22年度 運用	23年度 開発・構築 運用	24年度 開発・構築 運用	25年度 開発・構築 運用	

施策名	02 福祉保健システムの構築			所管局	健康福祉局
取組内容	区福祉保健センターの機能強化、窓口サービスの向上のため、福祉5法の次期システムである、福祉保健システムを構築します。構築に当たっては、情報共有基盤システムを活用し、システム経費の軽減、業務効率化等を実現します。				
4つの柱	安心市民 ◎	行政運営 ○	活力都市	地球環境 ○	
事業の状態	22年度 開発・構築	23年度 開発・構築 運用	24年度 運用	25年度 運用	

施策名	03 インターネットによる都市計画情報の提供			所管局	建築局
取組内容	既存システムであるi-マッピー、21年度よりホームページで公開をしている都市計画図書縦覧システムA-マッピーや庁内の地図情報などを活用し、まちづくりに関する地図情報等を提供するWeb版のまちづくり情報の総合的窓口の構築を改良等を行いながら進めます。				
4つの柱	安心市民 ◎	行政運営 ○	活力都市 ○	地球環境 ○	
事業の状態	22年度 開発・構築 運用	23年度 運用	24年度 企画・検討 運用	25年度 企画・検討 運用	

第1部 情報化ビジョン
第1章 第2章 第3章 第4章
第1章 第2章 第3章
第2部 行動計画
第1章 第2章 第3章
用語解説

ICT
eLTAX
ペイジー
GIS
eラーニング
グループウェア
YCAN
ITS

▶用語解説へ

ページ
▶用語解説へ

施策名	04 地域ICT*講習会等の実施				所管局	総務局 (各区役所)			
取組内容	地区センターなどを活用した地域でのICT*講習会などを実施または支援します。								
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境					
	◎								
事業の状態	22年度	23年度	24年度	25年度					
	推進	推進	推進	推進					

施策名	05 図書館におけるICT*利活用の推進				所管局	教育委員会事務局			
取組内容	図書館に公共端末を設置し、市民にインターネット上の情報提供やオンラインデータベースサービスを実施。今後もデータベースを増やす等拡充します。また、地域図書館の公共端末を増設します。								
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境					
	◎								
事業の状態	22年度	23年度	24年度	25年度					
	推進	推進	推進	推進					

施策名	06 効率的・効果的な電子申請・届出サービスの実現				所管局	総務局			
取組内容	これまで区役所や市役所などの窓口に行かなければできなかった各種申請・届出の手続を自宅や職場からインターネットを通じて、24時間365日行うことができるシステムです。横浜市独自のシステムから神奈川県共同システムへの移行を行うとともに、手続の効率的な電子化を推進し、利用拡大を目指します。								
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境					
	◎	○		○					
事業の状態	22年度	23年度	24年度	25年度					
	開発・構築 運用・拡大	運用・拡大	運用・拡大	運用・拡大					

施策名	07 eLTAX*導入に伴う電子納付手続の拡充				所管局	財政局			
取組内容	既に開始しているeLTAX*の申告手続に加え、電子納付手続についてインターネットの通信回線を通じて可能とするようシステムを開発し、市民サービスを提供していきます。								
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境					
	◎			○					
事業の状態	22年度	23年度	24年度	25年度					
	企画・検討	企画・検討	開発・構築	運用					

施策名	08 電子収納サービス(ペイジー*等)の導入検討				所管局	財政局、会計室			
取組内容	電子収納は、税金や国民健康保険料、手数料等を電子的に収納する取組であり、紙の削減や効率的な行政運営などにメリットがありますが、費用面の問題があり導入には至っていません。しかしながら市民の利便性向上にもつながるため、まず税の分野において費用対効果を検証しながら具体的な検討を進めていきます。								
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境					
	◎	○		○					
事業の状態	22年度	23年度	24年度	25年度					
	企画・検討	企画・検討	開発・構築	運用					

施策名	09 「横浜市人権施策基本指針」の見直し				所管局	市民局			
取組内容	インターネットによる人権侵害など新たな課題も指摘される中、「横浜市人権施策基本指針」の見直しを行います。見直しにあたっては、市民意識調査(無作為抽出5,000件)及び団体ヒアリング調査等を行います。								
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境					
	◎								
事業の状態	22年度	23年度	24年度	25年度					
	企画・検討	企画・検討 推進	推進	推進					

施策名	10 母子保健システムの構築				所管局	こども青少年局			
取組内容	母子保健システムを構築し、妊娠中から乳幼児期の一貫した情報管理を行うことにより、対象者への支援をより迅速・的確に行うとともに、業務の効率化を図ります。								
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境					
	◎	○		○					
事業の状態	22年度	23年度	24年度	25年度					
	開発・構築	開発・構築	開発・構築 運用	運用					

施策名	11 障害者福祉システムの構築				所管局	健康福祉局			
取組内容	障害者自立支援法支給決定システムに替わる新たな障害者福祉システムを構築し、他システムとの連携を強化し、業務の効率化を図ります。構築に当たっては、情報共有基盤システムを活用し、システム経費の軽減、業務効率化等を実現します。								
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境					
	◎	○		○					
事業の状態	22年度	23年度	24年度	25年度					
	開発・構築	開発・構築 運用	運用	運用					

施策名	12 生活保護システムの再構築			所管局	健康福祉局
取組内容	稼働から20年以上が経過する現行生活保護システムを再構築します。新システムをオンライン化することにより、他システムとの連携を可能とし、より効率的な業務執行を図ります。				
4つの柱	安心市民 ◎	行政運営 ○	活力都市	地球環境 ○	
事業の状態	22年度 企画・検討	23年度 開発・構築	24年度 開発・構築	25年度 開発・構築 運用	

施策名	13 国民健康保険レセプトの電子化			所管局	健康福祉局
取組内容	医療機関が保険者へ提出するレセプトはこれまで紙で提出されたものを電子画像(PDF)化していましたが、平成23年4月からは全国的に電子レセプトの運用が開始されます。				
4つの柱	安心市民 ◎	行政運営 ○	活力都市	地球環境 ○	
事業の状態	22年度 開発・構築	23年度 運用	24年度 運用	25年度 運用	

施策名	14 障害者IT講習事業			所管局	健康福祉局
取組内容	障害者の情報格差の解消、ICT*情報能力向上を図るため、パソコン講習会等の開催及びパソコン相談所を運営します。				
4つの柱	安心市民 ◎	行政運営	活力都市	地球環境	
事業の状態	22年度 推進	23年度 推進	24年度 推進	25年度 推進	

施策名	15 ICT*等の活用による救急医療情報基盤の整備			所管局	消防局
取組内容	傷病者に係る救急搬送時のデータと医療機関収容後のデータを共有化し、円滑かつ的確な救急搬送などを進めるための基盤を整備します。				
4つの柱	安心市民 ◎	行政運営 ○	活力都市	地球環境 ○	
事業の状態	22年度 —	23年度 企画・検討	24年度 開発・構築 運用	25年度 開発・構築 運用	

施策名	16 設備司令システムの更新			所管局	交通局
取組内容	地下鉄駅の防災設備、エスカレータやエレベータ等の状況を中央の司令所で監視する「設備司令システム」を更新し、火災や設備の故障時には迅速な対応が行えるようにします。				
4つの柱	安心市民 ◎	行政運営 ○	活力都市 ○	地球環境 ○	
事業の状態	22年度 企画・検討	23年度 企画・検討	24年度 開発・構築	25年度 開発・構築	

施策名	17 教育情報ネットワーク事業の推進			所管局	教育委員会事務局
取組内容	教育委員会事務局と全市立学校を結ぶ教育情報ネットワークシステム(通称Y・Y NET*)を運用し、情報教育の推進を図ります。				
4つの柱	安心市民 ◎	行政運営 ○	活力都市	地球環境 ○	
事業の状態	22年度 運用	23年度 運用	24年度 運用	25年度 開発・構築 運用	

施策名	18 情報教育研修・研究事業(ICT*活用指導力向上研修)の推進			所管局	教育委員会事務局
取組内容	授業等でのコンピュータの効果的な活用や、多様化した各学校の情報関係基盤に対応するため、コンピュータ研修を実施し、教職員のコンピュータ活用能力の向上を図ります。				
4つの柱	安心市民 ◎	行政運営 ○	活力都市	地球環境	
事業の状態	22年度 推進	23年度 推進	24年度 推進	25年度 推進	

施策名	19 情報教育の充実			所管局	教育委員会事務局
取組内容	小中学校等の学校内における情報教育を充実させるほか、インターネットによる学校外で活用できる教育情報の提供など、生徒の情報活用能力と情報モラルの向上を目指します。また、積極的にICT*機器を導入し、生徒や教師がICT*利活用や、情報教育を行える環境を整備します。				
4つの柱	安心市民 ◎	行政運営	活力都市	地球環境	
事業の状態	22年度 推進	23年度 推進	24年度 推進	25年度 推進	

施策名	20 校務システムの導入				所管局	教育委員会事務局			
取組内容	校内での情報の共有化や成績処理等を行う校務システムを市立小中学校に導入することで、教職員の事務負担を軽減し、子どもと向き合う時間を確保します。併せて、行政情報ネットワークの導入等を進め、本システムのセキュリティ向上を図るとともに、eラーニング*などのICT*環境の効果的な活用を進めます。								
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境					
	◎	○		○					
事業の状態	22年度	23年度	24年度	25年度					
	企画・検討	開発・構築	運用	運用					

施策名	21 次期図書館情報システムの導入				所管局	教育委員会事務局			
取組内容	24年度に図書館情報システムを更新し、業務の効率化を図るとともに、よりわかりやすく、使いやすいシステムを構築します。更新にあたってはデジタル資料の積極的な活用や、モバイル版蔵書検索ページを開発することにより、いつでもどこからでも本が探せるようにします。								
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境					
	◎	○	○	○					
事業の状態	22年度	23年度	24年度	25年度					
	企画・検討 開発・構築 運用	開発・構築 運用	開発・構築 運用	運用					

現時点で具体化されていないが、今後取組が必要と考えられる施策

施策名	ICT*活用時の安全安心を守る仕組みの充実			
取組内容	ICT*を活用した市民サービスの構築の際のセキュリティ対策を充実させ、安全安心にICT*サービスを活用できるようにします。			
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境
	◎			

施策名	ICT*を活用した新たな形の医療の推進			
取組内容	病院に行かなくても自宅にしながら医療が受けられる遠隔医療や、医療・行政のデータの共有、そのほかICT*を活用した新たな形の医療について推進していきます。			
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境
	◎			

施策名	安全安心にICT*を活用するための研修の充実			
取組内容	ICT*を活用した市民サービスの利用者である市民へのセキュリティ研修等による普及啓発をより充実させ、安全安心にICT*サービスを活用できるようにします。			
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境
	◎			

施策名	子どもや高齢者の見守りへのICT*活用			
取組内容	ICT*を活用して子どもの登下校の見守りや、高齢者の生活の見守りについて支援します。			
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境
	◎			

施策名	健康分野へのICT*活用			
取組内容	急激な少子高齢化に対応し、活力ある健康長寿社会の実現のため、最先端ICT*を活用した健康管理など、様々な健康への取組にICT*を活用していきます。			
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境
	◎			

施策名	ソーシャルメディア*等への対応			
取組内容	地域の交流や地域活動の活性化について、ブログ*、マイクロブログ*、SNS*、電子掲示板*などのソーシャルメディア*などの活用や対応、ガイドラインの作成について検討します。			
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境
	◎			

施策名	電子書籍*等への対応			
取組内容	電子書籍*などの新たな情報媒体について、その導入や利活用を検討します。			
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境
	◎			

施策名	効果的な地域ニーズ・市民ニーズのICT*施策反映方法の検討			
取組内容	地域ニーズ、市民ニーズを効果的に分析し、ICT*施策に活かせるような体制作りについて検討します。			
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境
	◎			

施策名	地デジを活用した情報提供等の充実			
取組内容	2011年7月に現在のアナログ放送から完全移行することが予定されている地上波デジタル放送は、データ放送や双方向通信が可能となります。こういった技術により可能となるサービスについて検討を進め、より多くの市民の方々の利便性の向上を図ります。			
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境
	◎			

施策名	電磁的記録全般に関する取り扱いについての検討と対応			
取組内容	従来の紙媒体に加え、業務で取り扱う電磁的記録の量は日々増加しています。紙とは違った特性を持つ電磁的記録は、その取り扱いについて適切に対応していく必要があり、特に電子署名、電子認証などについては、今後の市民サービスを安全に行うためにも必要です。それらの問題について検討し対応を進めていきます。			
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境
	◎			

施策名	市民のICT*活用支援			
取組内容	市民向けのICT*利活用相談会の開催や、市民のICT*活用相談に対応する職員のサポートなど、市民の参画や市民相互の活動を含めて、市民がICT*活用をする際の支援を行います。			
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境
	◎			

施策名	生涯学習へのICT*の活用			
取組内容	ICT*を活用した生涯学習の情報提供やコミュニティ運営をさらに充実させます。			
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境
	◎			

施策名	情報バリアフリー*への対応			
取組内容	ICT*を活用した情報提供や新たな市民サービスを提供する際に障害者や高齢者などに配慮し、だれでもその情報が得られ、市民サービスを受けられるようなルールや仕組みを検討・実現します。また、すでに行われているICT*施策についても見直しを行うなどし、同様に対応します。			
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境
	◎			

施策名	高齢者へのICT*講習			
取組内容	より多くの市民がICT*サービスを受けられることができるよう、高齢者向けのICT*講習を実施します。			
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境
	◎			

施策名	ワンストップサービス*等の検討			
取組内容	ICT*を活用し、申請・手続などの改善や、インターネットを通じた手続におけるワンストップサービス*について検討します。また、その際には、他自治体、企業との連携を行い、一度の申請で自治体や企業をまたがるような手続を行えるようにします。手続の効率化を検討する際には、ワンストップサービス*だけではなく、常に最適なサービスのあり方について検討します。			
4つの柱	安心市民 ◎	行政運営	活力都市	地球環境

施策名	市民に関する認証やIDの利活用の検討			
取組内容	国が進めている国民ID制度*に対して、その動向を把握し必要な対応を行っていきます。また、ICカードの利活用についても可能性を検討します。			
4つの柱	安心市民 ◎	行政運営	活力都市	地球環境

施策名	電子投票*への対応			
取組内容	電磁的記録式投票(いわゆる電子投票*)については、国の動向や他都市の実施状況を見極めながら、検討を続けていきます。			
4つの柱	安心市民 ◎	行政運営	活力都市	地球環境

2 コスト縮減と信頼され効率的な行政運営

今後4年間で実際に取り組む施策

施策名	22 ICTガバナンス*強化の検討			所管局	総務局
取組内容	ICT*部門の全体把握・調整機能を高めるため、ICTガバナンス*強化について検討します。(必要があればPMO*体制を構築して)全庁的な視点で新規開発の必要性の有無や既存システムの廃止を検討する仕組みを作るなどを行います。				
4つの柱	安心市民	行政運営 ◎	活力都市	地球環境	
事業の状態	22年度 —	23年度 企画・検討	24年度 ※	25年度 ※	

施策名	23 ICT*に関する人材の育成			所管局	総務局
取組内容	横浜市ではすでに160余りのシステムが稼働しており、いまや業務を行うにあたってICT*の知識・スキルは欠かせないものとなっています。また、個人情報等重要な情報を扱う業務も多く、情報セキュリティに関する知識も欠かせないものとなっています。それらのICT*に関する知識、スキルを習得することは業務の効率化にとって必要なものであり、組織全体として計画的に進める必要があります。そこで、人材育成プランを策定し、育成に関する取組を実施します。				
4つの柱	安心市民	行政運営 ◎	活力都市	地球環境	
事業の状態	22年度 企画・検討	23年度 推進	24年度 推進	25年度 推進	

施策名	24 ハードウェア・ソフトウェア資産管理体制の構築			所管局	総務局
取組内容	ハードウェア・ソフトウェア資産を管理する仕組み(システムの構築含む)、体制を整備し、効率的な資産管理を行えるようにします。				
4つの柱	安心市民	行政運営 ◎	活力都市	地球環境 ○	
事業の状態	22年度 企画・検討	23年度 開発・構築	24年度 運用・拡大	25年度 運用・拡大	

施策名	25 情報共有基盤システムの整備・運用			所管局	総務局
取組内容	ハードウェア、ソフトウェア、データなどの情報資産を統合し庁内で共有する情報共有基盤システムを整備し、情報システムの最適化を推進します。 また、システム運用後にはシステム導入効果について検証を実施します。				
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境	
		◎		○	
事業の状態	22年度 開発・構築	23年度 開発・構築 運用	24年度 運用	25年度 運用	

施策名	26 ICT*予算の総合調整、情報システム調達適正化の継続			所管局	総務局
取組内容	横浜市情報システム最適化指針に基づき、庁内のICT*関係予算を調整し、優先度の高い事業に優先的に配分するとともに、情報システム調達の際には必ずBPR*を行うよう働きかけ、仕様の内容確認や見積精査等の技術支援を行います。				
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境	
		◎			
事業の状態	22年度 推進	23年度 推進	24年度 推進	25年度 推進	

施策名	27 情報セキュリティ対策の強化・充実			所管局	総務局
取組内容	セキュリティ対策を必要とする情報資産の増加やネットワーク利用の環境の広がりにより、情報セキュリティの確保は非常に重要な課題のひとつであり、全職員が意識して取り組まなければならない問題となっています。 そこで、その確保のための各種の施策、教育(研修)の充実、情報セキュリティ監査*の実施を継続・充実させるとともに、新規にシステム管理者向け研修の開催などの取組を実施することにより、有効性、効率性に配慮しながら情報セキュリティの確保を図り、マネジメントサイクルの形成を図ります。 また、各区局が進める情報システムの構築などについて、積極的な関与を進め、特に情報通信の基盤となるYCAN*については、情報セキュリティの確保を重点的に進めます。				
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境	
	○	◎			
事業の状態	22年度 推進	23年度 企画・検討 推進	24年度 企画・検討 推進	25年度 推進	

施策名	28 情報セキュリティ監査*体制の整備			所管局	総務局
取組内容	情報セキュリティの確保のため、内部監査の実施を継続するとともに、新たに外部監査の取組を実施することにより、情報セキュリティの確保を図ります。				
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境	
	○	◎			
事業の状態	22年度 推進	23年度 推進	24年度 企画・検討 推進	25年度 推進	

施策名	29 基幹情報システム*への最新技術活用検討			所管局	総務局
取組内容	現在の基幹情報システム*の更新に際しては、最新技術の活用について、その安定性や効率性など様々な面から検討を行います。平成25年までに今後の基幹情報システム*の更新について方針を決定します。				
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境	
		◎			
事業の状態	22年度 企画・検討	23年度 企画・検討	24年度 ※	25年度 ※	

施策名	30 電子入札システム			所管局	財政局
取組内容	電子入札システムは、入札にかかる一連の手続きをインターネットを通じて行うことが出来るシステムです。工事においてはすべての入札で、物品・委託等においてはすべての条件付一般競争入札及び原則すべての公募型見積合せで電子入札を実施しています。また、電子入札の拡大に併せて、設計図書をインターネット上からダウンロードする「電子図渡し」を拡大実施し、工事においては原則すべての入札で、物品・委託等においては原則すべての条件付一般競争入札及び公募型見積合せで電子図渡しを実施しています。 今後も、安定的な運用を行うための機能等の改善を進めていきます。				
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境	
		◎	○	○	
事業の状態	22年度 運用	23年度 企画・検討 運用	24年度 企画・検討 運用	25年度 企画・検討 運用	

施策名	31 市民協働のまちづくり支援・政策支援ツールとしてのGIS*の活用推進			所管局	政策局
取組内容	GIS*の活用により、視覚的(ビジュアル)なイメージを共有・共用し、区局横断的な庁内GIS*利用環境の整備・調整を行うとともに、市民協働のまちづくり活動や区局の政策立案を支援します。				
4つの柱	安心市民 ○	行政運営 ◎	活力都市 ○	地球環境 ○	
事業の状態	22年度 企画・検討 運用	23年度 企画・検討 運用	24年度 運用・拡大	25年度 運用・拡大	

施策名	32 土地建物管理システム(公有財産台帳システム)の拡充			所管局	財政局
取組内容	土地建物管理システムを改修し、YCAN*と連動させることにより、本市職員であれば公有財産台帳を閲覧でき、また、財産を所管する区・局が直接台帳データを更新できるよう機能を拡充していきます。				
4つの柱	安心市民	行政運営 ◎	活力都市	地球環境 ○	
事業の状態	22年度 企画・検討	23年度 開発・構築	24年度 運用	25年度 運用	

施策名	33 庶務事務集中化・外部委託化			所管局	総務局
取組内容	庶務事務について、個々の職員が自席のパソコンからシステムに入力することにより、各部署で庶務担当が行っている中間経由事務を省略し、庶務事務集中センターで集中処理し、事務の効率化を行っています。今後は、対象部署の拡大や新規集約化事務の拡大検討、システムの改修計画、委託業務の引継ぎなどを行います。				
4つの柱	安心市民	行政運営 ◎	活力都市	地球環境 ○	
事業の状態	22年度 企画・検討 運用	23年度 企画・検討 運用	24年度 企画・検討 運用	25年度 企画・検討 運用	

施策名	34 人事給与システム			所管局	総務局
取組内容	現行システムの問題点の調査を行い、シミュレーション機能の強化・充実を図りつつ、庶務事務システム等の各種システムとの連携を図るなど、新たな人給システムとして再構築します。				
4つの柱	安心市民	行政運営 ◎	活力都市	地球環境 ○	
事業の状態	22年度 企画・検討	23年度 企画・検討	24年度 開発・構築	25年度 開発・構築	

施策名	35 eラーニング*システムの拡充			所管局	総務局
取組内容	eラーニング*に対するニーズが高まり受講者の人数が増加していることから、新たなシステムの導入について検討するとともに、研修メニュー及びシステム利用の拡充を図ります。				
4つの柱	安心市民	行政運営 ◎	活力都市	地球環境 ○	
事業の状態	22年度 企画・検討 運用	23年度 開発・構築 運用	24年度 運用	25年度 運用	

施策名	36 組織的に継続して人材育成を行うシステムの構築			所管局	総務局
取組内容	組織的・継続的に職員の人材育成に取り組むとともに、事務の効率化を図るため、人事評価支援システムを構築します。				
4つの柱	安心市民	行政運営 ◎	活力都市	地球環境 ○	
事業の状態	22年度 企画・検討 開発・構築	23年度 開発・構築 運用	24年度 運用	25年度 運用	

第1部 情報化ビジョン
第1章 第2章 第3章 第4章
第2部 行動計画
第1章 第2章 第3章
用語解説

GIS
YCAN
▶用語解説へ

eラーニング
▶用語解説へ

施策名	37 基幹情報システム*の業務継続計画の策定			所管局	総務局
取組内容	ICT*は市役所業務を支えるインフラの1つとなっています。基幹情報システム*の運用等ICT*の視点から業務継続計画を策定し、自然災害や人的災害等により障害が起きた場合においても市役所業務の早期復旧を図ります。				
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境	
		◎			
事業の状態	22年度 企画・検討	23年度 推進	24年度 推進	25年度 推進	

施策名	38 情報技術研修の充実			所管局	総務局
取組内容	職員のICT*スキルを向上させるために、「IT人材育成計画」をもとに、必要と考えられる研修を随時実施します。				
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境	
		◎			
事業の状態	22年度 推進	23年度 推進	24年度 推進	25年度 推進	

施策名	39 満足度の高いシステム化の推進			所管局	総務局
取組内容	システムについて利用者がどのように感じているか、その満足度を測定する方法を確立し、システムの評価と満足度の高いシステム化の推進に役立てます。				
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境	
	○	◎			
事業の状態	22年度 企画・検討	23年度 推進	24年度 推進	25年度 推進	

施策名	40 グループウェア*の統合			所管局	総務局
取組内容	庁内での情報、データの共有を推進するために、区局で現在個別に利用しているグループウェア*の統合について検討していきます。平成23年度に今後の方向性を決定し、24年度以降は、その方向性に従い取組を実施します。				
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境	
		◎		○	
事業の状態	22年度 企画・検討	23年度 企画・検討	24年度 ※	25年度 ※	

施策名	41 行政情報通信基盤(YCAN*)の更新			所管局	総務局
取組内容	更新時期を迎えた機器の更新を行うとともに、セキュリティや耐障害性を強化してネットワークの安全性を向上させます。				
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境	
		◎		○	
事業の状態	22年度 企画・検討 運用	23年度 企画・検討 運用	24年度 運用	25年度 運用	

施策名	42 地籍調査成果管理システム(仮称)の構築			所管局	環境創造局
取組内容	国の方針に従い、現在紙媒体で保管している過年度地籍調査成果を段階的に電子データ化し、管理閲覧システムを構築します。				
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境	
		◎	○	○	
事業の状態	22年度 開発・構築	23年度 開発・構築	24年度 運用	25年度 運用	

施策名	43 建築行政総合データベースシステム(仮称)の構築			所管局	建築局
取組内容	建築物、宅地(がけ地)、道路に関する総合的な地理情報システム(GIS*)を構築・活用することで、建築物の耐震化・アスベスト対策、がけ地の防災対策、狭あい道路の拡幅などの様々な事業を戦略的かつ機動的に推進させるとともに、事故・災害時の対応や違反建築物等への対策を迅速かつ適確に実施します。				
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境	
	○	◎	○	○	
事業の状態	22年度 企画・検討	23年度 企画・検討	24年度 開発・構築	25年度 運用	

施策名	44 ICT*による公共事業の効率化			所管局	都市整備局
取組内容	「公共事業のIT化推進計画(CALS/EC)」に基づき、公共事業における情報の電子化を推進し、公共事業の効率化を図ります。22年度に電子納品の本格運用を開始し、今後は安定した運用を行います。また、保管管理システムの検討を行います。				
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境	
		◎	○	○	
事業の状態	22年度 運用	23年度 企画・検討 運用	24年度 企画・検討 運用	25年度 企画・検討 運用	

施策名	45 次世代消防情報支援システム(仮称)の構築			所管局	消防局
取組内容	現総合情報管理システムは、法改正に伴う業務内容の変更や追加、ICT*(情報通信技術)の進歩、YCAN*の業務拡充などの時代変化により、業務処理上の多くの課題を抱えているため、昨今の財政状況の中でICT*を最大限に活用し、効率的な業務の推進と情報(データ)を様々な施策に展開できるシステムに全面更新します。				
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境	
	○	◎		○	
事業の状態	22年度 企画・検討	23年度 企画・検討	24年度 開発・構築	25年度 開発・構築 運用	

施策名	46 水道局庶務事務システムの導入			所管局	水道局
取組内容	各課で行っている庶務事務のICT*化・集中化のために、庶務事務システムの導入を検討します。				
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境	
		◎		○	
事業の状態	22年度 企画・検討	23年度 企画・検討	24年度 ※	25年度 ※	

施策名	47 水道局ICT*基盤の再構築			所管局	水道局
取組内容	水道局のサーバ共通基盤の構築を行い、リソース*・システムの最適化を図ります。				
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境	
	○	◎		○	
事業の状態	22年度 開発・構築 運用	23年度 開発・構築 運用	24年度 開発・構築 運用	25年度 開発・構築 運用	

施策名	48 地下鉄後方業務支援システム			所管局	交通局
取組内容	地下鉄現業部門の事務作業効率化のための地下鉄後方業務支援システムについて、職員の要望を反映した操作性の改善などの改修を行います。				
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境	
		◎	○	○	
事業の状態	22年度 開発・構築 運用	23年度 運用	24年度 運用	25年度 運用	

施策名	49 交通局人給システムとバス運行改善システムの連携			所管局	交通局
取組内容	バス乗務員の労働時間管理の適正化のため、人給システムとバス運行改善システムのシステム間の処理分担を見直します。				
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境	
		◎	○	○	
事業の状態	22年度 開発・構築 運用	23年度 開発・構築 運用	24年度 運用	25年度 運用	

施策名	50 学校給食費管理システム(仮称)の開発・運用			所管局	教育委員会事務局
取組内容	平成24年度からの学校給食費の公会計化に向けて、現在、各学校で管理をしている学校給食費について管理システムを導入することで、教育委員会事務局と各学校で情報を共有するとともに、約20万人の学校給食費について適正な管理を進めます。				
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境	
		◎		○	
事業の状態	22年度 企画・検討 開発・構築	23年度 開発・構築	24年度 運用	25年度 運用	

現時点で具体化されていないが、今後取組が必要と考えられる施策

施策名 ICT*に関する支援体制の強化				
取組内容	ICT*に関して困ったことや相談したいことがあったときに、ICT*専門部署からのサポートが得られるように、専門職員の派遣などの支援体制を強化します。			
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境
		◎		
施策名 システム監査*の充実				
取組内容	システム監査*についてその実施方法、体制を検討し、情報システムの信頼性、安全性、有効性が適切となるようにします。			
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境
		◎		
施策名 オープンソースの検討				
取組内容	庁内で利用している様々なソフトウェアやシステムについて、オープンソースの利活用について検討を行います。			
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境
		◎		
施策名 システムアセスメント*の確立				
取組内容	稼働している情報システムに対して、その効率性や有効性、そして利用者の満足度の観点から見直しを行い、必要なものについては改善し、市役所のシステムが全体として効率的で満足度が高いものとなるようにします。そのために必要なシステムアセスメント*体制やルールの整備等を行います。			
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境
		◎		
施策名 庁内で作成した資産の共有				
取組内容	職員が作成したイラスト、撮影した写真など、庁内で作成した資産を共有し、資料作成などに有効活用します。			
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境
		◎		

施策名 新技術の活用による全体最適化の推進				
取組内容	新たな技術を積極的に活用することで、新しい視点からの市役所全体としての情報システムの全体最適化に取り組みます。			
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境
		◎		
施策名 庁内ネットワークの整理				
取組内容	庁内で複数に分かれているネットワーク(YCAN*、基幹*等)を整理し、サービスレベルにより切り分け、事務効率、管理効率を向上させます。整理にあたっては、セキュリティ、サービスの向上、費用対効果など様々な面から検討を行います。			
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境
		◎		
施策名 共同開発、共同利用の推進				
取組内容	新規システムの開発や既存システムの更新の際に、他自治体や企業などとの共同開発・共同利用について考慮するとともに、その安定性や効率性などについて検討を行います。			
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境
		◎		

3 活力ある都市横浜

今後4年間で実際に取り組む施策

施策名	51 地域へのICT*利活用の促進			所管局	総務局
取組内容	国費の積極的な確保により、地域へのICT*利活用施策を推進します。				
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境	
			◎		
事業の状態	22年度 —	23年度 企画・検討	24年度 推進	25年度 推進	

施策名	52 インターネットによる適時・的確な情報提供の実現			所管局	総務局、市民局
取組内容	市民が必要とする情報を的確に提供するため、システムの改善等を行います。また、トップページのリニューアルを行うとともに、多言語Webページの拡充を行います。				
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境	
	○		◎	○	
事業の状態	22年度 運用・拡大	23年度 運用	24年度 運用	25年度 運用	

施策名	53 企業誘致促進事業			所管局	経済局
取組内容	IT、バイオ等横浜市が重点的に振興すべき産業分野の企業が市内に進出する場合に、賃料等の一部相当額の助成を行い、重点産業の集積を図ります。				
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境	
			◎		
事業の状態	22年度 推進	23年度 推進	24年度 推進	25年度 推進	

施策名	54 IT産業集積推進事業			所管局	経済局
取組内容	新横浜地区の半導体設計開発やみなとみらい地区の組込み技術分野などの企業の企業間連携や技術力向上を支援するとともに、他産業等との連携によるIT産業の活性化を促進します。				
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境	
			◎		
事業の状態	22年度 推進	23年度 推進	24年度 推進	25年度 推進	

施策名	55 次期「横浜港港湾情報システム」の構築			所管局	港湾局
取組内容	平成15年度に稼動した現行の「横浜港港湾情報システム」は、順次、府省共通ポータル(国のEDI*)対応等の機能強化を図ってきました。京浜3港連携の進展や国際コンテナ戦略港湾選定など環境が大きく変わる中で、耐用年限を迎えることも踏まえ、これらの課題に対応したシステムとして、次期「横浜港港湾情報システム」を構築します。				
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境	
			◎	○	
事業の状態	22年度 企画・検討	23年度 企画・検討	24年度 開発・構築	25年度 運用	

現時点で具体化されていないが、今後取組が必要と考えられる施策

施策名	ICT*協働の仕組みづくり			
取組内容	教育機関や研究機関、市民、NPO、企業等民間と市役所が協働してICT*活用の事業を行いやすくするために、これらのつながりをつくり、有効活用できる仕組みをつくりまします。			
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境
			◎	
施策名	ICT*を活用した商店街の振興			
取組内容	Webやソーシャルメディア*を利用した商店街の情報発信や、効率的な商品販売や新たなサービスの創出など、ICT*を活用して商店街の振興を行います。			
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境
			◎	
施策名	都市プロモーションへのICT*活用の充実			
取組内容	外国や他都市からの観光客などに対する横浜のPRや、横浜に関する十分な情報が手に入るように効果的な情報提供を行うなど、国内外への都市プロモーションに対してICT*を活用していきます。			
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境
			◎	
施策名	知的財産保護、活用の支援			
取組内容	知的財産権に関して企業等が相談できるように体制を整備し、知的財産が保護され、活用されるように支援します。			
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境
			◎	
施策名	テレワーク*などへの対応			
取組内容	在宅勤務など多様な就業形態について制度、技術等について検討し、対応を進めます。			
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境
			◎	

4 地球に優しい環境

今後4年間で実際に取り組む施策

施策名	56 横浜スマートシティプロジェクト(YSCP)			所管局	温暖化対策 統括本部
取組内容	ICT*を活用し、次世代型エネルギーネットワークの構築や再生可能エネルギーの大量導入、次世代型自動車を活用したエネルギーの効率的利用システムの構築を行うなど、持続可能な低炭素都市の構築を目指します。				
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境	
			○	◎	
事業の状態	22年度 開発・構築	23年度 開発・構築 運用	24年度 開発・構築 運用	25年度 開発・構築 運用	
施策名	57 ICT*の活用による環境負荷の低減			所管局	総務局
取組内容	電子会議による移動の減、ペーパーレス化による紙の消費量削減など、ICT*を活用することによって環境負荷を低減します。				
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境	
				◎	
事業の状態	22年度 推進	23年度 推進	24年度 推進	25年度 推進	
施策名	58 ICT*機器の消費電力の削減			所管局	総務局
取組内容	ICT*機器を調達する際に、消費電力が少ないものを調達するようなルール作りや、省電力設定を推進し、ICT*機器の消費電力量を削減します。				
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境	
				◎	
事業の状態	22年度 推進	23年度 推進	24年度 推進	25年度 推進	
施策名	59 ICT*機器の廃棄時の環境負荷低減			所管局	総務局
取組内容	ICT*機器を処分する際に、リサイクル、リユースを行える仕組みを作り、環境負荷を低減します。				
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境	
				◎	
事業の状態	22年度 企画・検討 推進	23年度 推進	24年度 推進	25年度 推進	

第1部 情報化ビジョン
第1章 第2章 第3章 第4章
第2部 行動計画
第1章 第2章 第3章
用語解説

ICT
ソーシャルメディア
テレワーク
▶用語解説へ

ICT
▶用語解説へ

現時点で具体化されていないが、今後取組が必要と考えられる施策

施策名	ITS*を活用した自動車交通システム(仮称)の構築			
取組内容	横浜モビリティ「プロジェクト ZERO」(YMPZ)の推進を通じて、ITS*技術の活用も含め交通渋滞改善や効率的な移動をサポートする新しい自動車交通システムの検討を進めます。			
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境 ◎

施策名	ICT*関連施設のグリーン化の促進			
取組内容	データセンター*など市内のICT*関連施設に対して、その環境配慮の評価方法を確立し、それに対するインセンティブ設定等、グリーン化の促進を行います。			
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境 ◎

施策名	ICT*を活用した環境行動の普及啓発			
取組内容	ICT*を活用して、環境行動のPRや、環境影響の見える化など、環境への活動の促進、普及啓発を行います。			
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境 ◎

施策名	電子文書活用環境の推進			
取組内容	携帯型電子機器の配備などを行い、会議等、現在文書を印刷して利用している業務について、紙を使用せずに電子文書を利用して業務を行えるようにします。			
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境 ◎

施策名	情報機器の効率化			
取組内容	データセンター*へのサーバの集約等、ICT*リソース*の共有化、その上での仮想化を進め、効率的な活用を行うとともに、消費電力の削減など環境への負担も軽減します。			
4つの柱	安心市民	行政運営	活力都市	地球環境 ◎